

平藤喜久子さんにきく始原 【世界の神話と日本の神】



講師 國學院大學神道文化学部 教授 平藤 喜久子 Kikuko Hirafuji

【ハイブリッド】 丸の内キャンパス、オンライン(Zoom)いずれでも参加可能です。ご希望は事前にお伺いします。
今後の状況によって【オンラインのみ】に開催形態を変更する場合があります。

神話に見る神と人の誕生

神話は、人が人の心を持つようになった頃に生まれたと言われていています。私たちが暮らしているこの世界はどのようにしてできたのか、人はなぜ限りある命を持つのか、このような始原を求めようとする欲求は、普遍的なものです。だからそこはじまりを求める科学も発達してきたのではないのでしょうか。

世界中の神話を見ていくと、人はどのようにして世界を見つめ、文化を生み出し、生や死をとらえてきたのかを感じ取ることができます。そしてその神話は、絵画や彫刻、文学などの芸術も生み出してきました。神話は、過去の遺物ではなく、現代を生きる私たちにも、さまざまな知恵やインスピレーションを与えてくれるのです。

この講座では日本の神話を読み解きつつ、世界の神話にも目を配りながら、文化や宗教、人間観などを一緒に考えていきます。それは私たち自身を深く理解する旅路にもなることでしょう。また、神話のゆかりの地や芸術作品などもできるかぎりスライドで紹介しながら、神話を味わっていきます。

みなさんからの情報提供も大歓迎。楽しみにしています。

Kikuko H.

10・29 | 土
10:30-13:30

神の誕生

1

神はいつ生まれたのか。神とはいったいどんな存在か。一神教の神と多神教の神の違いは。日本語の神の由来は。これらの神にまつわる問いを考えていきます。

1・21 | 土
10:30-13:30

神々はどこに住んでいるのか

4

神というと天にいるとイメージされることがありますが、必ずしもそうではありません。神話の中の世界はそれぞれとてもユニーク。オリンポス山の山頂だったりトネリコの木で支えられていたり。日本ではあちらこちらに現れるようです。

11・19 | 土
10:30-13:30

神話と英雄の誕生

2

もっとも古い神話は英雄の神話だったのではないかという説があります。現在の神話学の成果を紹介しながら、世界中にある英雄の物語の存在について取り上げていきます。

2・11 | 土
10:30-13:30

神話が語る人間

5

人の誕生の仕方、人の作られ方は、その文化の人間観とも深く関わります。死の起源神話とともに、神話から死生観について考えます。

12・10 | 土
10:30-13:30

神はどのような姿をしているのか

3

ユダヤ教やキリスト教は神を描くことを禁じますが、他方でギリシャ・ローマのように神々がさまざまに描かれ、作られる文化もあります。その違いはどこにあるのかを考えながら、日本の神の描き方の歴史をたどります。

3・4 | 土
10:30-13:30

神話の舞台を歩く

6

神話と現実とは必ずしも重なるわけではありませんが、古くから神話の舞台とされている場所があります。日本神話を題材に神話の歩き方を学びます。

講座の進め方

各回、事後に感想や講師に質問したいことを所定様式に記入し提出いただきます。感想と質問はクラス全体で共有し、さまざまな観点・経験からの感想を互いに味わい学びます。

開催概要

日程	2022年 10/29、11/19、12/10、 2023年 1/21、2/11、3/4(すべて土曜日)
開催形態	ハイブリッド(丸の内キャンパス・オンライン)
回数	6回
時間	10:30-13:30(3時間)
定員	25名
会場	丸の内キャンパス、オンライン(Zoom)
参加費	110,000円(税込)
おすすめしたい方	・日本の神話、文化について理解を深めたい方 ・神話学の観点から世界と日本の神話について学んでみたい方 ・日本の価値観の始原に触れ、人生や生活、仕事にいかしたい方
申込み	http://www.sekigaku-agera.net/ 

講師プロフィール

平藤 喜久子(ひらふじきくこ)

学習院大学大学院人文科学研究科博士後期課程日本語日本文学専攻修了。博士(日本語日本文学)。専門宗教文化士。専門は神話学、宗教学。

日本神話を中心に他地域の神話との比較研究を行う。また、日本の神話、神々が研究やアートの分野でどのように取り扱われてきたのか、というテーマに取り組んでいる。日本や海外の学生のために、日本の宗教文化を学ぶための教材を作るプロジェクトにも携わっている。

主な著書

『「神話」の歩き方 古事記・日本書紀の物語を体感できる風景・神社案内』(集英社)

『神話でたどる日本の神々』(ちくまプリマー新書)

『世界の神様 解剖図鑑』(エクスナレッジ)

『現代社会を宗教文化で読み解く:比較と歴史からの接近』(ミネルヴァ書房)

講座の開催方法およびキャンパスにお越しになる皆様へのお願い

本講座は【ハイブリッド】形態で開催いたします。ただし今後の状況により【オンラインのみ】に開催形態を変更する場合があります。お申し込みにあたっては、下記開催形態およびキャンパスへお越しになる皆様へのお願いをご確認の上、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【ハイブリッド】



丸の内キャンパスで

どちらも可能

自宅からオンラインで

ハイブリッド開催形態について

- ・丸の内キャンパス、オンライン(Zoom)いずれでも参加可能です。
- ・参加方法は毎回選択していただけます。ご希望は開催前にお伺いします。

オンライン参加について

- ・オンライン会議システム Zoom を使って配信します。
- ・パソコン(またはスマートフォン、タブレット)およびインターネット環境があれば、どこからでもご参加いただけます。
- ・Zoom を初めてご利用の方には操作方法をサポートいたします。

キャンパスにお越しになる皆様へのお願い

- ・事前に体調を確認の上お越しください。過去7日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への訪問歴がある方は来場をお控えください。
- ・マスクの着用をお願いいたします。
- ・手洗いや備え付けの消毒液のご使用、咳エチケットのご協力をお願いいたします。

会場の感染予防措置

- ・講師およびスタッフのマスク着用、手指消毒、体調管理の徹底
- ・教室共用部分の清掃、消毒(机、椅子背もたれ、ドアノブ等)
- ・アルコール消毒液の設置
- ・可能な限り間隔を開けた座席配置
- ・常時空調換気と適宜教室扉の開放換気

お問い合わせ 東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会
TEL:03-5220-3111 info@keiomcc.com

今後の状況によっては対応施策が変更となる場合もございます。ご理解とご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

